

これがあなたの運命だ。

予言



三上博史 酒井法子 堀北真希 小野真弓 山本圭 吉行和子
鶴水増衣 藤真美穂 井上花菜 伴大介 山路和弘
監督: 鶴田法男 プロデューサー: 一瀬隆重 原作: つのだじろう「恐怖新聞」 脚本: 高木登・鶴田法男 音楽: 川井憲次
www.j-horror.com ©2004「予言」製作委員会

同時上映【感染】

恐怖は「感染」し、死を「予言」する。

こっちは来ないで。

感染



佐藤浩市 高嶋政伸 星野真里 羽田美智子 南果歩 佐野史郎
真木ようこ 木村多江・モロ師岡 山崎樹範 草村礼子
脚本・監督: 落合正幸 プロデューサー: 一瀬隆重 原案: 君塚良一 音楽: 萩島邦明
www.j-horror.com ©2004「感染」製作委員会

同時上映【予言】

恐怖は「感染」し、死を「予言」する。



恐怖は【感染】し、

究極の6つの恐怖を競う。全世界発信＝究極の対決・第一弾は、悪魔のウィルス VS 死

感染

ホスピタル
謎のウィルスが蔓延する病院…。それは現代日本の縮図なのか？

未知のウィルス…。姿無き敵は、進行のスピードを選ばない。すぐそこに来ていることすら、誰にも察知できないのだ。溶けていったのは、人間の内臓だけでは無かった…。

近年、エボラ・ウィルス、O-157、そして鳥インフルエンザとウィルスによる恐怖が進行している。コンピューターウィルスも含め、極めて日常的なウィルスによる恐怖。人間の体内から湧き出る恐怖は、万人が逃げられないテーマである。究極の恐怖を競う、Jホラーシアターの記念すべき第一弾を飾るのは、「パラサイト・イヴ」「催眠」の落合正幸監督が送る「感染」。病院内でおこる未知のウィルスを巡って、逃げ場を失う人間とその葛藤をテーマに、見るものを“ホラーの頂点”へと誘う。またキャストも日本映画界を代表する豪華実力派が集結。主演は圧倒的存在感と比類なき演技力・佐藤浩市をはじめ、繊細かつ大胆な演技の実力派・高嶋政伸、フレッシュな魅力・星野真里、日本映画を代表する俳優陣・草村礼子、南果歩、そして佐野史郎が未踏の恐怖を盛り上げる。体内の内側からこみ上げる恐怖体験の封印がいま解かれようとしている。この作品鑑賞後のあなたが、どうなってしまうかは保証できない…。

経営危機の古びた病院。多くの患者が、生死の境をさまよう長年の日常が、建物に染み付いている。建物の老朽化に加え、経営危機による“薬や備品が全く追いつかない状況”が続く。これ以上ない劣悪な職場で、従事する医師・看護婦の精神と肉体はすでに限界に来ていた。そんな中、些細なことから医療ミスによる死亡事故が発生。外科医・秋葉清一（佐藤浩市）、内科医・魚住晴哉（高嶋政伸）ら医師達は身の保身から事故を隠蔽する事を決断。桐野優子（真木よう子）は、医療ミスは新人・安積まどか（星野真里）の責任だと不条理に責めた。窮地に立たされる安積。そんなとき内臓が溶け始めた奇怪な急患が担ぎこまれる。“未だ見たことのない状態の患者”に危険を感じる魚住。こんな症状とはまともに対峙する自信はなかった。同じく医師である赤井深（佐野史郎）はその患者を研究治療することで、名声を獲得し、病院を経営危機から脱却させるまととないチャンスだと力説する。が、患者はあざむかうかの様に忽然と姿を消してしまっ。そしてその患者からと見られる未知のウィルスに感染した婦長の塩崎君江（南果歩）が狂ったように暴れた。魚住と立花七恵（木村多江）は二次感染を防ごうと隔離に必死になるが、塩崎は緑の血を吐き、隔離用ビニールを突き破ってしまう。蔓延する未知のウィルスを食い止めることは出来ないのか？ 衝撃のラストに向かって、感染の恐怖が始まった…。

佐藤浩市 高嶋政伸 星野真里 羽田美智子 南果歩 佐野史郎
真木よう子 木村多江 モロ師岡 山崎樹範 草村礼子

脚本・監督:落合正幸 プロデューサー:一瀬隆重 原案:君塚良一 音楽:記島邦明
エグゼクティブ・プロデューサー:清名一哉・小谷端 アソシエイト・プロデューサー:森谷雄・水藤幸江 撮影:増井初明 照明:田部谷正俊 美術プロデューサー:本田邦宏
美術デザイン:荒川淳彦 視覚効果:松本康・吉澤一久 特殊造形:松井祐一 音楽プロデューサー:慶田次徳 サウンド・デザイナー:志田博英 録音:野中英敏
監音:小松将人 音響効果:小川高松 記録:奥平治美 編集:深沢佳文 キャスティング:山口正志 助監督:山本一男・坂本栄隆 製作担当:曾根晋
ライン・プロデューサー:金子哲男 主題歌:「夢」奥田美和子 (BMGファンハウス) 小説:「感染」塚橋一進 (角川ホラー文庫) 技術協力:COOLLY
製作:TBS/Entertainment FARM/あおぞらインベストメント/オズ/ジェネオン エンタテインメント/東宝/日活 製作プロダクション:オズ 配給:東宝 COOLLY DIGITAL

全世界を席卷! Jホラーをめぐる 6つの事件

①香港で『リング』大ヒット!

98年、『リング』の大ヒット(興行収入19.3億円)に端を発したホラーブームは、翌年の『リング2』(興行収入39.5億円)によってピークを迎え、その後、海外へ。『リング』は、香港で『スター・ウォーズ』を抜いて年間興行成績1位に輝き、世界各国で日本映画新記録を樹立。

②アメリカで『ザ・リング』興行成績NO.1ヒット!

アメリカでは、スビルバーグ率いるドリームワークス社が、6000万ドルの巨費を投じてリメイク版『ザ・リング』を製作。全米興行成績1位に輝き、1億3000万ドルを超える大ヒットとなった。

③『仄暗い水の底から』リメイク版全米公開へ!

02年1月に公開された『仄暗い水の底から』も、興行収入6億円を記録。「本当に怖い」作品は堅実に当たることを実証するとともに、ジェニファー・コネリー主演、『セントラル・ステーション』のヴァルテル・サレス監督によるリメイク版『Dark Water』が現在撮影中。今秋、ディズニー配給により全米公開。

④『呪怨』シリーズ国内大ヒット!『呪怨』のリメイク版 THE JUON/呪怨 全米公開へ!

昨年1月に公開された『呪怨』も、2館での公開スタートから、最終的には120館以上に、興行収入5億円を記録。さらに、8月に公開された続編の『呪怨2』は、興

行収入11億円という大ヒットに。そして『呪怨』のリメイク版『THE JUON/呪怨』は、『スパイダーマン』のサム・ライミと一瀬隆重の共同プロデュース、オリジナル版の清水崇監督、サラ・ミシェル・グラー、ジェイソン・ベア、ビル・ブルマンほかアメリカンキャストにより日本で全編を撮影。今秋、ソニー・ピクチャーズ配給により全米公開が決定。

⑤中田秀夫監督、ついにハリウッドへ!

『リング』『仄暗い水の底から』の中田秀夫監督は、ドリームワークス社が製作する『ザ・リング2』の監督に抜擢された。前作に続いてナオミ・ワッツが主演する。日本人選手のメジャーリーグでの活躍に続き、日本の映画監督がハリウッドで活躍する時代がついに到来した。

死を【予言】する…。

のレーベル“Jホラーシアター”の活字。今度の恐怖は、ツインでやってくる。

予言

明日の朝、あなたにも届いているかも知れません。

突然あなたのポストに見知らぬ新聞が届いたら…

その新聞を手にはいけない…それはあなたに訪れる死の【予兆】である。その新聞を読んではいけない…そこにはこれから起こる事件が【予告】されている。新聞が【予言】した死の未来は変えられない…例えそれがどんなに残酷な運命であっても。

ホラーコミックの先駆者・つのだじろう氏が1973年～75年まで週刊少年チャンピオン誌で連載した漫画『恐怖新聞』。その衝撃的な恐怖表現と驚愕のラストは読者を恐怖の坩堝に陥れ、今なおファンの間で根強い支持を得ている不朽の名作である。この『恐怖新聞』のストーリーを現代的な解釈で再構築し、最新の表現で“究極の恐怖”を映像化する、それが本作『予言』である。監督の鶴田法男は『リング0～バースデー』『案山子』などで独特の恐怖映像を創造し続けるJホラーの第一人者。【新聞】の“死の予言”に翻弄される主人公・里見英樹を演じるのは、表現者として常に成長し続ける俳優・三上博史。ちなみに97年の主演映画『パラサイト・イヴ』では『感染』の落合正幸が監督を務めている。里見の元妻で独自に【新聞】の謎を追う立原綾香役には、女優・酒井法子。一瀬隆重プロデュース作品『呪怨2』では“恐怖の子”を身ごもる主人公を演じた。『予言』は間違いなくJホラーの歴史を変える一本になる、とここに予言する。

物語

里見英樹(三上博史)は、妻・綾香(酒井法子)と娘・奈々を連れて、車で帰省中だった。途中、急ぎの仕事で電話BOXに立ち寄った里見は、そこで奇妙に古びた【新聞】を見つける。目に留まった記事は「帰省中の乗用車にトラック追っこむ 女児犠牲に 里見奈々ちゃん(4)死亡」事故の日付は今日、今から数分後…。里見の異変に気付いた綾香は、車内に奈々を残して電話BOXへと向かう。その瞬間!不吉な予感がして振り返った里見は、恐るべき光景を目にした。娘のいる車に、大型トラックが追突してきたのだ。【新聞】に書いてあるとおりの事故が、目の前で現実起こった…。事故から3年、里見は娘を失ったショックから立ち直れず、綾香とも離婚して、毎日を悔やみながら生きていた。一方綾香は、同僚の心理学研究員・宮本美里(小野真弓)とともに【新聞】の謎を追っていた。そして今、里見のもとに、再び【新聞】が届いた。それは、自分の教え子である女子高生・若窪沙百合(堀北真希)の死を告げる記事だった。新たな死の予言、その恐るべき内容は…里見と綾香を待ち受ける真の恐怖とは…

三上博史 酒井法子 堀北真希 小野真弓 山本圭 吉行和子
鶴水瑞衣 藤真美穂 井上花菜 伴大介 山路和弘

監督:鶴田法男 プロデューサー:一瀬隆重 原作:つのだじろう「恐怖新聞」 脚本:高木登・鶴田法男 音楽:川井憲次
エグゼクティブ・プロデューサー:清名一哉・小谷端 アソシエイト・プロデューサー:水藤幸江 撮影:栢野直樹 美術:斎藤岩男 照明:渡部 嘉 音楽プロデューサー:慶田次徳
録音:小松将人 サウンド・エフェクト:柴崎憲治 編集:須永弘志 視覚効果:橋本清明 特殊効果:岸浦秀一 キャスティング:山口正志
助監督:片島章三 製作担当:宿崎恵造 ライン・プロデューサー:福島聡司 主題歌:「うたかた」狂野ジュリ(ピクチャーエンタテインメント) 小説:「予言」林巧(角川ホラー文庫)
製作:TBS/Entertainment FARM/オズ/ジェネオン エンタテインメント/東宝/日活 製作プロダクション:オズ 配給:東宝 COOLLY DIGITAL

www.j-horror.com

そして今、Jホラーの起源、6人の監督が集結。世界規模の恐怖エンタテインメントが、人類を襲う!

プロデュース●一瀬隆重:『帝都物語』『帝都大戦』『孔雀王』『ネクロノミカ』『リング』『らせん』『リング2』『リング0～バースデー』『仄暗い水の底から』『呪怨』『呪怨2』『THE JUON/呪怨』

監督●落合正幸:『パラサイト・イヴ』『催眠』『世にも奇妙な物語 映画の特別編 雪山』

黒沢 清:『CURE』『降参』『回路』

清水 崇:『呪怨』『呪怨2』『THE JUON/呪怨』

高橋 洋:『女優聖』『リング』『リング2』『リング0～バースデー』脚本:※今回のJホラーシアター作品が、初監督作品

鶴田法男:『リング0～バースデー』『案山子』

中田秀夫:『女優聖』『リング』『リング2』『仄暗い水の底から』『ザ・リング2』

⑥Jホラーシアター

全6作品・全世界公開決定!

世界が目注する中、配給権を巡って争奪戦が各国で勃発。完成+日本公開前に19地域、40カ国での配給が決定!